

伊丹小学校区

アンケート報告会 & 第 1 回意見交換会【報告書】

□ 2015 年(平成 27 年)9 月 12 日(土)14 時～16 時 30 分 伊丹市立図書館“ことば蔵”

□ 参加者／46 名(住民 32 名、伊丹市 7 名、伊丹市社会福祉協議会 3 名、街角企画 4 名)

□ 当日の流れ／① 開会 ② アンケート結果報告会 ③ グループ別意見交換会 ④ 意見交換会結果の発表 ⑤ 閉会、今後の予定

伊丹小学校区での地域ビジョン作成に向けた取組みが本格的にスタート。今回は、先に実施された、アンケート調査結果の報告会と第 1 回意見交換会が行われ、32 名の地域住民が伊丹市立図書館“ことば蔵”に集まりました。

「元気で安全安心、快適な地域をめざして、地域組織の効率化やビジョンづくりを進めていきたい」という佐々木自治協議会会長のあいさつから始まり、浅野部会長からこれまでの取り組み報告、7 月に実施されたアンケート結果の報告、5 グループにわかれてのワークショップ形式での意見交換、結果発表・共有とつづきました。

意見交換会では、現在の地域のよいところと課題、今後の取組みアイデアなどをふせんを使って意見を出し合い、「健康福祉」「環境」「防犯・防災・交通安全」「地域の活性化」「子どもの健全育成」「地域拠点」「地域自治活動への参加・組織」「その他」の 8 つにわけて整理しました。当日のアンケートでは、「様々な立場、年代の方から思いもよらない意見が聞けた」との感想もあり、活発な意見交換会となりました。

最後に中谷事務局長より、「白熱した議論ができ、楽しい時間を過ごせた。より暮らしやすい地域にするため、地域ビジョンづくりに協力をお願いします。」と、ビジョンづくりへの協力が呼びかけられました。

アンケート結果や各グループの意見については、次のページ以降をご覧ください。



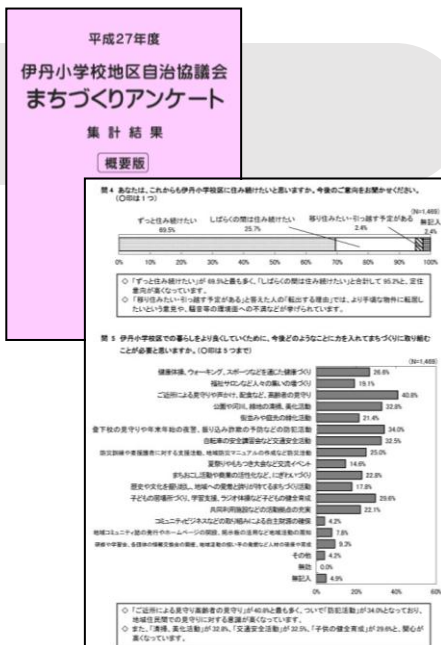
アンケート結果 (抜粋)

7月に全世帯を対象に実施されたまちづくりアンケート結果の概要を紹介します。報告後に行われた旗あげアンケートでは、アンケート結果に「同感した」という声が多く、特に地域の見守り活動に対する高評価に同感の声があがりました。「今後地域行事に参加・協力したい」という若い人が多いことが、よい意味で意外だったという感想がありました。以下では、アンケート結果の一部を抜粋して、紹介します。詳細は、別冊の「集計結果概要版」をご覧ください。

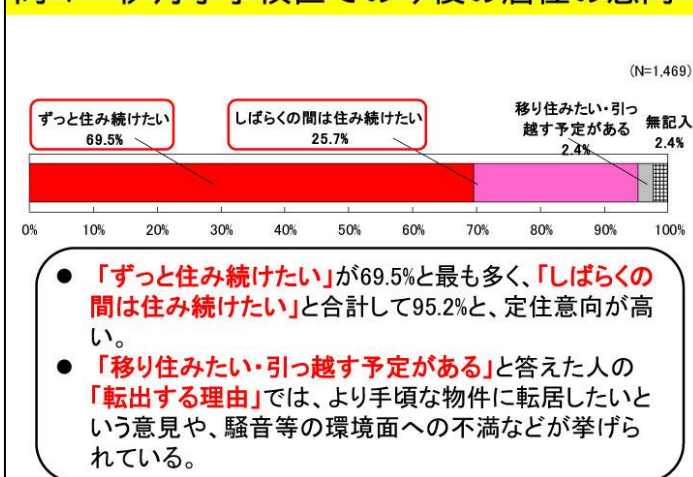
配布数	回収数	有効回答率
8,544	1,469	17.2%

- 「住み続けたい」人が95.2%と定住意向が高い
- 地域の魅力や誇りは「住みやすさ・利便性」「景観・まちなみ」「子育て環境」「歴史・文化」「安心安全な環境」など
- 課題は、「交通マナーの改善」「歩道整備や防犯活動の充実による安心安全な環境づくり」「環境美化」「子どもの遊び場の確保」など
- 「地域住民間での見守り、防犯」に対する意識が高い。次いで、「清掃、美化活動」「交通安全活動」「子どもの健全育成」に関心が高い
- アンケート回収者の中では、自治会加入者が8割

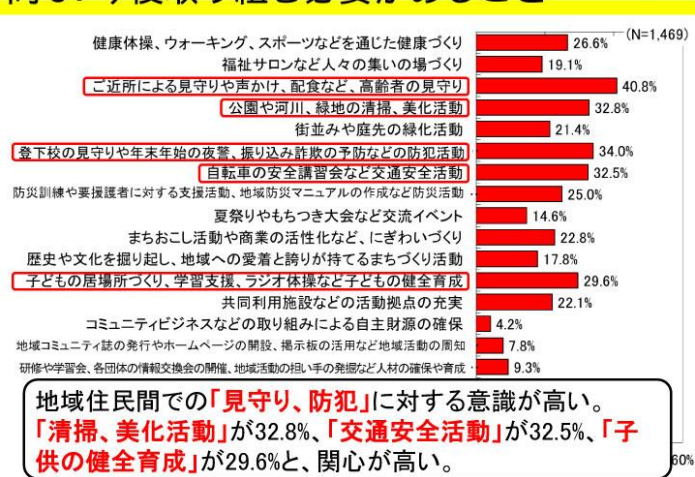
- 参加したい行事・活動では、「子どもや親子向けの行事」「健康づくり」「スポーツ」「祭りなどの季節の行事」など
- 現在の地域活動への参加は、「市内一斉清掃」と「伊丹ふれあい夏まつり」が多く、「知れば参加したい」活動では「健康講座」「自主防災訓練」が多い
- 「今後、できることであれば参加・協力したい」が34%と多く、潜在的に参加・協力意欲がある方が1/3いる
- 情報の入手は「回覧板」が約7割。若い世代は「チラシ」の割合が高く、年齢が上がるにつれて「回覧板」の割合が高い



問4 伊丹小学校地区での今後の居住の意向



問5 今後取り組む必要があること



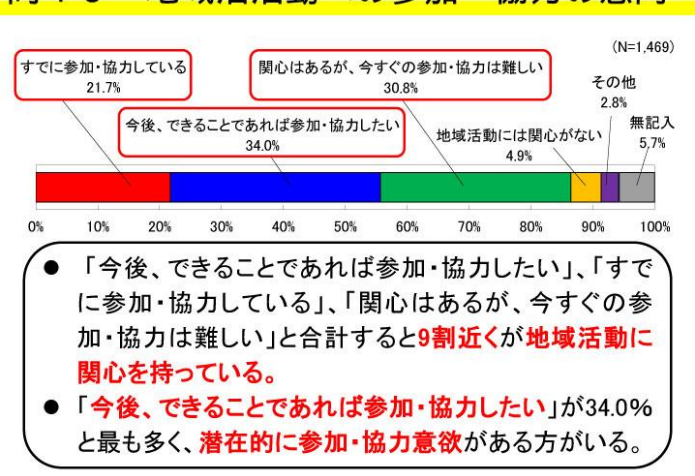
問6 伊丹小学校地区での一番の魅力や誇り

- 住みやすさ
利便性**

 - 交通の便が良く、買い物などが良好。
 - 医療機関、スーパー、銀行、文化施設など充実している。
 - 田舎でもなく、都会でもない。住みやすい。
 - 静かな場所とにぎやかな場所が徒歩15分圏内にある。
 - 日常生活は徒歩か自転車で移動できる。
 - 大阪、神戸などどこにいくにも便利。
 - 駅近な割に閑静。
- 景観
まちなみ**

 - 街並みが美しい。(郷町館周辺など)
 - 石畳でつながる景観が素晴らしい。
 - 酒蔵を活かした街づくりや寺社など歴史を感じさせる
 - 街並みと商店街やSCなど便利な街が一体になっている。
 - 小学校を囲む豊かな緑。四季を通じてすばらしい。
 - 大阪へ近いのに自然が残っている。

問19 地域活動への参加・協力の意向



A グループ (地域:6名、市:1名、市社協:1名、街角企画:1名)



A グループでは、「現在のよいところ」として伊丹ふれあい夏祭り、3 世代のキックベースボールなど活発な地域行事の実施等があげられました。

また、課題では「地域活動における担い手不足」が指摘されています。ラジオ体操や、いも掘りなど親子三世代を巻きこむ行事を増やし、継続することで、まずは若い世代に地域の活動へ参加してもらい、担い手発掘につなげてはどうかといった提案がありました。他には、環境の課題として、野良猫の増加、糞尿による環境悪化に関する意見がありました。今後は、地域で行っている野良猫対策の活動の継続に加え、活動を通じて地域の防犯活動や見守り、コミュニケーションの促進につなげたいというアイデアがありました。

〈グループの意見の詳細〉

A チーム	① 健康 福祉	② 環境	③ 防犯・ 防災	④ 地域 活性化	⑤ 子どもの 健全育成	⑥ 地域 拠点	⑦ 地域自治 活動への 参加・組織	⑧ その他
感想 現在の よいところ いも掘り		野良猫の増加 糞尿による環境悪化	自主防犯訓練 防犯パトロール 防犯カメラの設置	伊丹小 で アムニタフ 100マス 44回 自然観察 のり猫ふん尿 防犯カメラ 防犯パトロール 防犯カメラの設置	ラジオ体操 いも掘り 親子3世代 の活動	防犯パトロール 防犯カメラの設置	3世代 キックベース 防犯パトロール 防犯カメラの設置	防犯パトロール 防犯カメラの設置
B 現在の 課題 課題		野良猫の増加 糞尿による環境悪化	自主防犯訓練 防犯パトロール 防犯カメラの設置	伊丹小 で アムニタフ 100マス 44回 自然観察 のり猫ふん尿 防犯カメラ 防犯パトロール 防犯カメラの設置	ラジオ体操 いも掘り 親子3世代 の活動	防犯パトロール 防犯カメラの設置	3世代 キックベース 防犯パトロール 防犯カメラの設置	防犯パトロール 防犯カメラの設置
C これからの 活動 アイデア 提案		野良猫の増加 糞尿による環境悪化	自主防犯訓練 防犯パトロール 防犯カメラの設置	伊丹小 で アムニタフ 100マス 44回 自然観察 のり猫ふん尿 防犯カメラ 防犯パトロール 防犯カメラの設置	ラジオ体操 いも掘り 親子3世代 の活動	防犯パトロール 防犯カメラの設置	3世代 キックベース 防犯パトロール 防犯カメラの設置	防犯パトロール 防犯カメラの設置

A グループ	健康福祉	地域環境・美化・ 緑化	防犯・防災・ 交通安全	地域の活性化・ 地域交流
現在の よいところ		【清掃活動の実施】 ・環境美化ふれあい 清掃	【防災訓練の実 施】 ・自主防災訓練 を行っている	【イベントや地域活動が活発】 ・伊丹ふれあい夏祭り→これまでに 24 回実施、2 日間で 3 万人が参加 ・三軒寺前フリーマーケット→毎年 4 回、これまでに 67 回実施、約 100 ブースが出店 ・門松の設置→伊丹小学校児童と地 域が連携 ・三世代交流キックベースボール大会 ・餅つき大会 ・地域ふれあいバス旅行 【歴史・文化財が豊か】 ・歴史や文化財の見学に他市より多く の方々が訪れるのがうれしい 【広報が充実】 ・協議会だより→年 3 回 6,800 部発 行
現在の 課題	【ひとり暮らし高 齢者の見 守り】 ・ひとり暮らし 高齢者の相 談相手が少 ない ・地域野良猫 対策活動を通 じて野良猫に えさをやって いる一人暮らし 高齢者と関 わることがあ る。いろいろ なことが 1 人 でできないよ うです	【野良猫の問題】 ・野良猫が多い ・野良猫へえさを 与える人がいる ・野良猫の糞尿 【ゴミ捨てマナーが 悪い】 ・ゴミ捨てマナー が悪い	【自転車マナー が悪い】 ・自転車マナー が悪い 【防犯カメラが 必要】 ・防犯カメラは 必要だが、設 置場所が課題	【JR 駅前に比べて阪急駅前の賑わい が課題】 ・大型ショッピングセンターがある JR 伊丹駅前と阪急伊丹駅前ににぎわ いの差がある
これから の活動 アイデア		【野良猫対策】 ・地域野良猫対策 活動を、防犯、見 守り、ご近所コミ ュニケーションの 機会にする ・子どもたち猫探 検隊を結成する	【放置自転車対 策】 ・放置自転車を 駐輪ラックへ 移動する 【防犯カメラの 設置】 ・50 台の防犯 カメラの設置 が予定されて いる	【イベント開催】 ・いたみホールを活用して、イベン トをたくさん実施する ・若者がパソコンやスマホの使い方を 年輩者（高齢者）に教えるイベン トを開催する

子どもの健全育成	地域拠点	地域自治活動の強化 広報・財源・人材・組織	その他
【子どもの見守りが充実】 ・スマイルスタッフの活動がよい ・スマイルスタッフ、少年補導委員、保護者による地域の見守り、あいさつ活動がよい 【伊丹小学校は歴史が長い】 ・伊丹小学校は歴史が長い。4代そろって小学校にお世話になった	【高齢者の集いの場が充実】 ・高齢者の集いの場（サロンなど）がたくさんある	【回覧板が浸透している】 ・回覧板がよく浸透している 【自治会活動が活発】 ・組織として十分機能している ・役員一人一人の能力が高い ・（自治会にもよるが）自治会と民生委員、児童委員の連携がとれている 【伊丹小学校地区自治協議会の発足】 ・本年伊丹小学校地区自治協議会が発足し役員ががんばっている	
【子どもの遊び場が少ない】 ・子どもの遊び場が少ない（特にボール遊び等できない） ・ボール遊びができる公園がない		【担い手不足・役員交代】 ・若い世代の担い手不足 ・自治会役員のスタッフ不足 ・若い世代（20代～歳40代）の活動参加（つながり） ・子どもの地域活動への参加意識が薄い	
【校庭開放の拡充】 ・小学校の校庭を遊び場として開放してはどうか	【掲示板の充実】 ・市掲示板を充実	【若い人・子どもを巻き込むイベントの実施】 ・親子3世代まきこむ ・子どもみこし、夏まつり、ラジオ体操 ・ラジオ体操、いも掘りなど、親子参加イベントを増やす 【マンション居住者向けイベント】 ・マンション居住者の自治会加入促進イベント	

B グループ (地域:6名、市:1名、街角企画:1名)



B グループでは、よいところとして、文化施設が多数集中していることや、まちなみがよいこと、地域の結束が強いことなどがあげられました。一方、高齢者のひきこもりや子どもの遊び場不足、自転車等の交通安全、自治会の担い手不足、若い人の参画などが課題として出されました。その他、強いビル風が原因で街かどで立ち話をする姿がない、街路樹が育たないといった地域特有の課題もあげられました。

これらの課題に対して、高齢者の参画のための健康づくりや子どもとの交流の機会創出、ゴミの収集場所の計画的な整備、若い人の地域活動への参加促進に向けて学校を中心とした地域のつながりづくり、多様な広報での情報発信などの意見のほか、自転車利用率が高いことを活かして関西のコペンハーゲンを目指し、自転車を使った楽しいイベントを実施し集客してマナー向上の啓発をしてはどうかなどの提案がありました。

〈グループの意見の詳細〉

感想	① 健康福祉	② 環境	③ 防犯・防災	④ 地域の活性化	⑤ 子どもの健全育成	⑥ 地域拠点	⑦ 地域自治活動への参加・組織	⑧ その他
A 現在のよいところ 賑わい(盛衰)		文化施設 の多いこと 緑が多いこと まち歩き しやすいこと	防犯・防災 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	地域の活性化 の意識が高いこと 交通の便 の良さ 商店の 多さ	子どもの健全育成 の意識が高いこと 学校の 多さ	地域拠点 の意識が高いこと 施設の 多さ	地域自治活動への参加・組織 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	
B 現在の課題 課題	高齢者の ひきこもり の意識が高いこと 若い人の 参画の意識 が低いこと	ゴミの 収集場所 の問題 の意識が高いこと 街路樹の 問題の意識 が高いこと	防犯・防災 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	地域の活性化 の意識が高いこと 交通の便 の良さ 商店の 多さ	子どもの健全育成 の意識が高いこと 学校の 多さ	地域拠点 の意識が高いこと 施設の 多さ	地域自治活動への参加・組織 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	
C これからの活動 アイデア 提案	健康づくり の意識が高いこと 若い人の 参画の意識 が低いこと	ゴミの 収集場所 の問題 の意識が高いこと 街路樹の 問題の意識 が高いこと	防犯・防災 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	地域の活性化 の意識が高いこと 交通の便 の良さ 商店の 多さ	子どもの健全育成 の意識が高いこと 学校の 多さ	地域拠点 の意識が高いこと 施設の 多さ	地域自治活動への参加・組織 の意識が高いこと 地域の結束 が強いこと	

B グループ	健康福祉	地域環境・美化・緑化	防犯・防災・交通安全	地域の活性化・地域交流
現在の よいところ		【美しく、みどりも多い まちなみ】 ・伊丹市都市景観条例が活用されている ・緑が多く、美しい落ち着いたまちなみ 【交通利便性がよい】 ・交通の便がよい（阪急、JRの駅がある） 【買物利便性がよい】 ・買い物が便利	【防災面の課題が少ない】 ・山がなく、防災面で安心 【見守り活動が充実】 ・地域の見守りがよい	【イベントが充実】 ・イベントが多く、楽しい 【商店が充実】 ・商店が多い
現在の課題	【高齢者のひきこもり】 ・高齢者が家に閉じこもったまま出てこない →友達がいないのではないかな？ ・家に鍵をかけていて声をかけられない 【ひとり暮らし高齢者が多い】 ・一人住まいが多い	【ビル風が風害になっている】 ・風、特にビル風が強い ・ビル風で大きい街路樹が育っていない ・街かどで立ち話している人さえあまり見ない。→ビル風で外に出られない、目が開けられない（商工会館のところなど） 【街路樹の剪定が問題】 ・街路樹の剪定が下手である 【タバコのポイ捨て】 ・タバコの吸いがらのポイ捨て	【水害】 ・阪急伊丹駅周辺の水害 【自動車、自転車が危険】 ・通勤通学時に、自動車、自転車が危険 ・車が多い ・平地であるため、自転車の問題が多い 【放置自転車が問題】 ・違法駐輪 ・放置自転車バイクが多すぎる 【街頭犯罪が多い】 ・自転車盗難、ひったくりなどの街頭犯罪が多い	【イベントが多すぎる】 ・イベントが多すぎて参加が追いつかない 【周知不足】 ・情報が伝わっていない
これからの活動 アイデア	【健康づくりの促進】 ・健康づくりを促進 【子どもとの交流】 ・子どもとの関わりの機会を増やす	【ゴミ収集の整理】 ・路上ゴミステーションが多く整備が必要→ゴミ箱のデザイン向上など ・ゴミ収集場所が路上になっている。計画的につくってほしい	【自転車道の整備】 ・自転車道と歩道の分離 ・自転車専用レーンの整備 【自転車マナー向上の取り組み】 ・伊丹は自転車利用の分担率が世界で2位。自転車を使った楽しいイベントを実施し集客してマナー向上の啓発を（関西のコペンハーゲンをめざそう！など）	【情報発信の充実】 ・若い世代への発信、つながりづくり

子どもの健全育成	地域拠点	地域自治活動の強化 広報・財源・人材・組織	その他
【伊丹小学校が資源】 ・ 学校が美しい ・ 今年から週一回学校開放→ボール遊び OK に	【公共施設が充実】 ・ 文化施設が多い ・ 施設がたくさんある	【地域活動が活発】 ・ 地域活動をしている人が多い ・ 地域の結束が強い ・ 「伊丹酒蔵通りまち灯り」はみなさんの協力できている 【若者に参加意欲がある】 ・ 参加したいという若者が案外いる ・ 高校生にも参加したいという声がある	【定住志向が高い】 ・ 定住志向の高さ
【子どもの遊び場が少ない】 ・ ボール遊びなどを安全にできる場所が少ない ・ 駅近の公園は夜遅くまで大人が使っている 【子どもの安全】 ・ 地域以外のたくさんの人が通る →子どもの安全に不安	【施設管理の課題】 ・ あじさいセンターの管理が大変 ・ 常駐の管理者がほしい 【共同利用施設の収入減】 ・ センターを有料で使う人が減っている	【担い手不足】 ・ 自治会の役員のなり手がいない（特に会長） 【自治会加入、活動への参加】 ・ 自治会に入っていない人が多い ・ 若い人が入っていない ・ 新しい人が入りにくい ・ もっともっと若い人が自治会の活動に参加してほしい（特に若いお父さん方）	【アンケートに答えていない人の意向を把握する必要がある】 ・ アンケートに答えた人は地域に愛着がある人が多いので、実態を示していないのでは？
【地域での子ども見守り】 ・ 地域の力、家庭の力が大事 ・ 学校と地域と連携する（学校を中心としたつながり）		【情報発信の拡充】 ・ 広報のツールを多様にする ・ 若い世代への情報発信	

C グループ（地域：6 名、市：1 名、街角企画：1 名）



C グループでは、よいところの意見として、徒歩圏内で用事がすべて済むほど、便利で住みやすく、環境がよいという意見が多くあがりました。

子どもの見守り活動をしているスマイルスタッフの活動が素晴らしいという声がある一方、子どもにとってより安全な環境づくりのためにもスタッフの増加が必要だという意見がありました。

振り込め詐欺などの高齢者を巻き込む犯罪の増加や、交通マナーの悪さなどが課題とされ、自転車マナー向上に向けて、自転車教室を開催してはとの提案がありました。また、高齢者や認知症の方への支援、見守りに関する意見が多く、特に支援が必要であるにもかかわらず公の場に出てこられない方への支援が必要で、今後の支援に向けて、個人情報の活用や団体間の連携を通じてよりよい支援をしたい意見がまとめられました。

〈グループの意見の詳細〉

	① 健康 福祉	② 環境	③ 防犯 防災 安全	④ 地域の 活性化	⑤ 子どもの 健全育成	⑥ 地域 拠点	⑦ 地域自治 活動への 参加・組織	⑧ その他
A 現在の よとして	健康福祉 高齢者の 生活支援 （介護保険） 子育て支援 （児童手当） 障害者 の生活支援 （障害者年金）	環境 自然環境 の保全 （自然公園） 都市環境 の改善 （緑地） 環境教育 の推進 （環境学習）	防犯 防災 安全 犯罪の 防止 （防犯カメラ） 災害 の防止 （防災訓練） 交通安全 の確保 （交通安全教室）	地域の 活性化 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流）	子どもの 健全育成 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館）	地域 拠点 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター）	地域自治 活動への 参加・組織 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会）	その他 その他 （その他） その他 （その他） その他 （その他）
B 現在の 課題	健康福祉 高齢者の 生活支援 （介護保険） 子育て支援 （児童手当） 障害者 の生活支援 （障害者年金）	環境 自然環境 の保全 （自然公園） 都市環境 の改善 （緑地） 環境教育 の推進 （環境学習）	防犯 防災 安全 犯罪の 防止 （防犯カメラ） 災害 の防止 （防災訓練） 交通安全 の確保 （交通安全教室）	地域の 活性化 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流）	子どもの 健全育成 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館）	地域 拠点 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター）	地域自治 活動への 参加・組織 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会）	その他 その他 （その他） その他 （その他） その他 （その他）
C これから の活動 アイデア	健康福祉 高齢者の 生活支援 （介護保険） 子育て支援 （児童手当） 障害者 の生活支援 （障害者年金）	環境 自然環境 の保全 （自然公園） 都市環境 の改善 （緑地） 環境教育 の推進 （環境学習）	防犯 防災 安全 犯罪の 防止 （防犯カメラ） 災害 の防止 （防災訓練） 交通安全 の確保 （交通安全教室）	地域の 活性化 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流） 地域 の活性化 （地域交流）	子どもの 健全育成 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館） 子どもの 健全育成 （児童館）	地域 拠点 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター） 地域 拠点 （地域センター）	地域自治 活動への 参加・組織 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会） 地域自治 活動への 参加・組織 （地域自治会）	その他 その他 （その他） その他 （その他） その他 （その他）

C グループ	健康福祉	地域環境・美化・緑化	防犯・防災・交通安全	地域の活性化・地域交流
現在の よいところ		【利便性が高い】 ・ 便利がよい ・ 徒歩圏内で用事が済む ・ 交通の便が良い ・ 交通の便が楽 【住みやすい】 ・ 住みやすい 【歴史が豊か】 ・ 歴史を感じる所が多く、落ち着く ・ 歴史がある→旧岡田家住宅、旧石橋家住宅	【災害が少ない】 ・ 災害が少ない → 不動産屋さんも勧めるほど！ 【川が整備されて安全】 ・ 川が整備されて安全 【夜も明るい】 ・ 外灯が明るい	
現在の 課題	【高齢者支援が課題】 ・ 高齢者、認知症の方への支援 ・ 見守り活動には横（団体間）のつながり、連携がない ・ 誰がいつ支援や見守りをするべきなのか分からない ・ 支援が必要な人（出てきてほしい人）がでてこない ・ 介護保険制度ができて以来、地域の高齢者と接する時間が減った		【犯罪被害への対策】 ・ 子どもや大人、高齢者の犯罪防止 【振り込め詐欺が課題】 ・ 振り込め詐欺等の問題がある 【自転車マナーが悪い】 ・ 自転車のマナーが悪い（携帯電話の使用） ・ 自転車通行が危なく、自転車に乗ってられない	
これからの 活動 アイデア	【健康体操の拡充】 ・ 自治会単位ではなく、校区全体で健康体操を実施 【情報の確保】 ・ 個人情報保護法があるが、もう少し地域の高齢者の情報がほしい 【高齢者の生活の利便性向上】 ・ 市の事務手続きはインターネットでなく、紙でも容易にできるようにしてほしい		【自転車マナー向上】 ・ 小学校での自転車教室開催 【防災活動の拡充】 ・ 稲野自治会防災フェアのような取り組みの実施	

子どもの健全育成	地域拠点	地域自治活動の強化 広報・財源・人材・組織	その他
【子どもの見守り活動が充実】 ・スマイルスタッフの活動がよい	【施設が充実し、多数の人がくる】 ・施設が多い ・音楽ホール等が多い ・美術館がある ・伊丹市立美術館で開催されたぐりとぐら展にたくさんの人が来た	【自治会長が結束している】 ・自治会長の結束が強い ・自治会長の仲間意識が強く協力的	
【子どもの見守り】 ・スマイルスタッフをもっと増やしてほしい 【子どもの遊び場が不足】 ・ボール遊びができる場が少ない ・シーソーなど昔あった遊具がない→安全を気にしすぎでは？ 【外で遊ぶ子どもの減少】 ・学童保育が多いが放課後に外で遊ぶ子どもがいない	【施設の利便性が課題】 ・部屋を借りやすくしてほしい ・ホールの使用料を下げてほしい	【自治会等のあり方が課題】 ・自治会、老人会のあり方が昔とは違う →人づきあいが減っているので、新しい会のあり方を考える必要がある！ 【担い手不足】 ・次期役員の担い手が少ない ・全ての団体で担い手がない	
【自由度の高い子どもの遊び場をつくる】 ・自分で考え、学び、遊べるような場をつくる	【施設の名称変更】 ・「いたみホール」を「文化会館」に名前変更する 【施設の集客力向上】 ・施設にもっと有名な人を呼ぶ ・施設を目当てに地域外からも人がくればよい	【自治会への加入促進】 ・自治会加入のメリットをつくる ・行政のサポートの充実 【担い手発掘・育成】 ・自治会運営を誰でもできるように簡単にする	

D グループ（地域：7名、市：1名、市社協：1名）



D グループでは、にぎわいや地域の活性化に関する意見が多くあがりました。地域の様々な場所でイベントが実施されていることや、商業地としての魅力と住宅地としての魅力の二面性をもつ部分が、よいところ、特徴的なところだと共通認識されました。

地域のイベントについて知る機会が少なく、周知が行きわたっていないこと、地域住民間のつながりの希薄化、自治会役員の高齢化、防災への意識が低いことが課題だという意見がありました。また、商業者のイベントは子どもが参加しにくく、地域活動は敷居が高く参加しづらいといった意見がありました。

今後に向けて、自治会単位で行う防災フェアのような防災活動の実施や、地域自治組織のあり方を考えるために地域の役員と住民との接点をつくるなどが提案されました。

〈グループの意見の詳細〉

	① 健康 福祉	② 環境	③ 防犯 防災	④ 地域の にぎわい	⑤ 子どもの 健全育成	⑥ 地域 拠点	⑦ 地域自治 活動への 参加組織	⑧ その他
A 現在の よいところ	バスパー （福祉一部） 福祉一部 （福祉一部） 南アス 南アス 南アス 南アス	スーパース （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）
B 現在の 課題	バスパー （福祉一部） 福祉一部 （福祉一部） 南アス 南アス 南アス 南アス	スーパース （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）
C これからの 活動 アイデア	バスパー （福祉一部） 福祉一部 （福祉一部） 南アス 南アス 南アス 南アス	スーパース （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）	交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部） 交通の便 （福祉一部）

D グループ	健康福祉	地域環境・美化 ・緑化	防犯・防災・ 交通安全	地域の活性化・ 地域交流
現在の よいところ	【高齢者向け行事が盛ん】 ・地域ふれあいバス旅行（福祉一部会）がよい ・食事会（福祉一部会）がよい 【市営バスが車いすでも乗りやすい】 ・市営バスが車いすにやさしい	【利便性が高い】 ・交通の便がよく、買い物が便利 ・スーパーが多く買い物に便利 ・神戸、大阪、空港が近い 【自然が豊か】 ・自然にふれ合える 【歴史が豊か】 ・歴史ある地域である	【消防署が近い】 ・東消防署が近い	【にぎわいが豊か】 ・三軒寺前広場がにぎやかになってきた 【イベントが充実】 ・人で賑わうイベントが盛ん ・伊丹ふれあい夏祭りがよい 【店舗の充実】 ・飲食店が多い ・伊丹の中心部でもあり文化施設や店舗が多い 【二面性がある】 ・商業地と住宅地の二面性を持つ地域性がよい
現在の 課題		【バス通りの雑然としたまちなみ】 ・バス道沿の景観が雑然としている 【高木が少ない】 ・学校以外に高木が少ない 【植木のはみ出し】 ・道路側にはみ出す植木 【タバコのポイ捨て】 ・タバコのポイ捨て	【防災意識が低い】 ・（アンケートから）防災訓練への参加意欲が低い 【空き家の増加】 ・空き家の増加 【交通量が多く危険】 ・交通量が多い（事故等の可能性が高い） 【道路が使いにくい】 ・右折専用の2車線道路が不便 【自転車の無灯火運転】 ・無灯火自転車が多い 【救急車の出動が多い】 ・救急車の出動が多い	【地域活動と商業イベントの連携】 ・多くの商業イベントと地域との連携がない 【子ども向けのイベント不足】 ・大人メインの地域イベントが多い 【駅前活性化】 ・伊丹リータの上階の活用 【情報発信不足】 ・地域行事の情報が回ってこない
これからの 活動 アイデア	【健康づくり】 ・ラジオ体操で健康づくり 【子どもによる支援活動】 ・子どもが主役の地域福祉活動の実施（こどもヘルパーなど）		【防犯活動の充実】 ・夜まわりの充実 【防災活動の充実】 ・12月に実施しているような、小学校と地域の合同防災訓練で保護者も呼ぶ ・稲野自治会防災フェアを参考に、防災に関する取り組みができないか	【魅力発信】 ・「日本酒発祥の地」をもっとアピールする 【市営バス専用ICカードの活用】 ・ITAPPYのポイント還元、市民カード化

子どもの健全育成	地域拠点	地域自治活動の強化 広報・財源・人材・組織	その他
【子どもが多い】 ・子どもが多い 【子どもの支援が充実】 ・子どもへのバックアップ体制がしっかりしている	【公共施設が充実】 ・公共施設が多い	【民主的な地域組織】 ・民主的な地域組織	【人口減少が深刻ではない】 ・住民数があまり減らなそうである
【子どもの遊び場不足】 ・公園でボール遊びができない ・花火ができない		【自治会の高齢化】 ・自治会役員の高齢化 ・担い手不足、高齢化 【地域組織への関心の低下】 ・地域組織への関心が低い（旧村からの地区でない）	【つながりが希薄】 ・人口が多く面積が広い ため小学校区内の人々のつきあいがうすい
【子どもの遊び場の充実】 ・小さい子が遊べる新たな公園をつくる。（「グンゼタウンセンターつかしん」内にできるとよい） 【子どもの安全確保】 ・通学路の安全向上 ・子どもの帰宅時間を屋外拡声器で知らせる 【子ども向けイベント】 ・小さな子でも自由に参加できるイベントを増やす		【地域の役員と住民の接点づくり】 ・地域の役員と住民の交流の場、接点をつくり、組織のあり方を考える	

E グループ (地域:7名、市:2名)



E グループでは、伊丹小学校が地域の誇りだという声をはじめとして、充実した子育て環境や、歴史深いまちなみがよいところとしてあがりました。

課題については、高齢者支援に関して、市のサポートが充実している一方で住民の意識が低いことがあがりました。問題点としては、子どもの遊び場が少ないことや、自転車マナーの悪さ、自治会活動への参加が少なくなっていることなどの意見がありました。

より充実したまちにしていくためには、地域組織をしっかりとさせることが重要だと考え、自治会役員の構成の見直しや、市や地域内での連携強化を進めていきたいという提案がありました。

〈グループの意見の詳細〉

	① 健康 福祉	② 環境	③ 防犯 防災	④ 地域の 活性化	⑤ 子どもの 健全育成	⑥ 地域 拠点	⑦ 地域自治 活動への 参加・組織	⑧ その他
A 現在の よいところ	市役所の充実 ①⑤ 子どもの教育や 活動の場がある	お祭りやイベント の開催がある	警察や消防 の活動がある	組織がしっかり ↓ 活性化につながる	保育園の充実 幼稚園の充実	文化施設 の充実	自治会の活動 が盛ん	歴史深い 街並み 便利 (交通)
B 現在の 課題	高齢者対策 は多いが、 住民の意識 が低い	歩道や自転車 の通行が 安全でない	自転車マナー が悪い	自治会の 活動が 少ない	子どもの遊び場 が少ない	ホールや 公民館の 活用	自治会の 活動が 少ない	自治会の 活動が 少ない
C これからの 活動 アイデア	高齢者の 活動の場 を増やす	歩道や自転車 の通行が 安全になる	自転車の マナーを 改善する	自治会の 活動を増やす	子どもの遊び場 を増やす	ホールや 公民館の 活用	自治会の 活動を増やす	自治会の 活動を増やす

E グループ	健康福祉	地域環境・美化・緑化	防犯・防災・交通安全	地域の活性化・地域交流
現在の よいところ	【市のサポートが充実】 ・市の制度が行き届いていると思う ・子どもの教育から高齢者の福祉面まで力を入れている	【景観・まちなみがよい】 ・景観まちなみがきれい ・歴史深いまちなみ 【住みやすい、便利】 ・交通、買い物に便利 ・アンケートで「住みよいまち」との意見が多く、満足		【商店街がある】 ・商店街がある
現在の 課題	【障がい者支援が不足】 ・障がい者への取り組みは今まであまりにも少ない 【サロンへの参加促進】 ・外からの目を気にして隣の自治会のサロンに参加している人がいる。同じように外からの目を気にして出席できない人への声かけが必要 【高齢者支援への意識が低い】 ・高齢者対策は充実しているが一般住民の意識が低い 【民生委員の役割が不明確】 ・民生委員が何をどこまでするのか知りたい	【タバコのポイ捨てやゴミのマナーが問題】 ・歩きタバコやポイ捨てや公共のゴミ箱に家庭ゴミを捨てる 【みどりが少ない】 ・住宅街の中の緑が少ない	【自転車等の交通マナーが悪い】 ・自転車、歩行者のマナーが悪い ・朝の通勤通学時の自転車のスピードが速く、危険 ・放置自転車が多い	【イベントが少ない】 ・夏祭りなどのイベントが全くない 【イベント時に地域の理解が得づらい】 ・自治会で夏祭りを実施すると、騒音等の問題が発生する
これからの 活動 アイデア	【団体間の連携】 ・民生委員の活動と自治協、自治会の連携 ・高齢者の見守りは各自治会が担当する。自治協はPRと自治会の指導に努める ・自治会員が見回り義務を果たして歩く		【自転車道の整備】 ・自転車専用道路を全域に整備してほしい ・自転車用コンベアーの設置場所（通行人の危険性が低い所） 【交通ルールの徹底】 ・大人がルールを守っていない ・ルール等の教育	【あいさつ運動の実施】 ・あいさつ運動 【組織の体制を整える】 ・組織がしっかりすれば、活性化につながる

子どもの健全育成	地域拠点	地域自治活動の強化 広報・財源・人材・組織	その他
【子育て環境が充実】 ・伊丹小学校が素晴らしい ・保育園児から大人まで生活している姿を子どもが見ることができる ・保育所、幼稚園、小学校、中学校、（高校）すべてがある 【見守り活動が充実】 ・補導委員や地域ボランティアによる見守り活動が充実	【施設が充実】 ・公共施設の充実 ・文化施設が多い	【地域住民のふれあいが豊か】 ・生活の中のふれ合いの場が生き残っている	
【公園でのいたすら】 ・北本町公園で木の上で遊ぶ子がいたらすぐ注意してほしい 【子どもの遊び場が不足】 ・公園が少ない ・子どもがボール遊びできる場が少ない ・子どもが自由に遊べる所が少ない	【施設の駐車場不足】 ・施設に観光バスの駐車場がない	【自治会への参加・加入】 ・自治会活動への参加が少ない ・新しく建ったマンション居住者の自治会加入 ・自治会が「皆のもの」になっていない 【サークル活動が閉鎖的】 ・サークルの募集が無い	【市職員の対応】 ・市職員に対応が悪い人が多い ・役員と一般市民に対して、市の職員の対応が不平等
【子どもの見守りの拡充】 ・子どもの見守りは自治会の協力を得ながら自治協で実施する		【自治会への加入促進】 ・市内転入届の際に自治会を紹介する 【自治会・自治協役員の構成】 ・自治会の役員は地域のバランスよく選出することが重要 ・自治協の構成員、役員の簡素化 ・自治会において、みんなに役をふり分けることに興味がある 【自治会と自治協の連携】 ・自治協と自治会の連携強化 【地域と市の連携】 ・市と自治協の連携強化 ・地域からの申請で市の補助金充実 ・まちづくり推進課が協力すべき	【市役所周辺で清掃活動】 ・大阪と比べ市庁の周りが汚すぎる →市職員を動員して清掃すべき

総括

各グループからの発表後、全体で意見が整理、共有されました。災害が少ないことや、スマイルスタッフによる子どもの見守り、利便性の高さ、施設が充実していること、まちなみや歴史が地域の魅力だという意見でした。一方、どのグループでも課題として自転車マナーの悪さや子どもの遊び場不足があがりました。大人も子どもも巻き込んだ自転車マナー教室の開催や、校庭開放などの提案があがりました。また、全体を見渡すと8つのテーマの中で意見が多く寄せられたのは、「健康福祉」と「地域自治活動への参加・組織」のテーマでした。

「健康福祉」については、一人暮らし高齢者や認知症の方への支援や見守りについて、多くの人の関心が高いことがわかりました。支援の必要な人がなかなか公の場に出てこない、住民の見守りへの意識が低いという課題があり、個人情報の活用等を視野に入れながら地域の様々な団体の連携や、コミュニケーションが大切との声がありました。

「地域自治活動への参加・組織」では、若い人の参加促進や、担い手不足などの意見が多くのテーブルでの共通の意見でした。解決に向けては、学校との連携やイベント開催を足がかりに若い人を巻き込むことや、行政との連携が必要ではないかという提案されました。



